

恒例レーシングギア走行会



初級者から上級者まで100人超が参加した

50代まで合計111人が参加した。走行会は、グリップ部門とドリフト部門でそれぞれ初級クラス・中級クラス2クラスと、上級クラスの計8クラスで実施。5回ずつ

辰巳屋興業（榎巳芳社長、名古屋市昭和区）は26日、日光サーキット（宇都宮市）で今年度最後の「レーシングギア走行会」を開催した。モータースポーツを楽しむ場を提供し、多くの人にモータースポーツに親しんでもらうのを目的に開催している。11月は毎年恒例の開催時期といふこともあり、締め切り1カ月前には90台以上がエントリー。20代から111人が参加した。

辰巳屋興業

20～50代 90台以上111人参加



リデ
トモト
スド
たド
しイ
露ラ
披ト
初

走行した。またプライマリ springsを使用した車高調の新モデル「ストリートライド モデルコンフォート」を初めて展示した。「純正相当の乗り心地を目指し、必要十分な車高調整機能を保持した商品」をコンセプトに開発。参加者はspringsを二つ使っている珍しい車高調に関心を寄せていた。

このほか、大特価販売や100人によるじゃんけん大会などで盛り上がった。来年度も春と秋に走行会を予定している。